

私立大学図書館協会 2011 年度第 2 回常任幹事会議事要録

- 1 日 時 2011 年 7 月 22 日 (金) 14 時 00 分 ~ 14 時 40 分
- 2 場 所 関西大学 総合図書館第 2 会議室
- 3 出席者 (立教大学) 石川 阿久津 伊藤、(明治学院大学) 三上、
(広島修道大学) 森川、(関西大学) 北川 金

議事に先立ち、会長校立教大学図書館の石川館長（議長）より臨時で参集いただいたことへの謝辞があった。

<報告事項>

1 2011 年度研究大会のプログラム変更

研究助成発表予定者より総会発表の 1 年延期の申し出があった件について、常任幹事校および研究助成委員長より了解が得られたので 1 年延期することとし、研究大会（9 月 2 日）のプログラム全体を 30 分遅らせ、9 時半受付開始とする。加盟校に一斉メールを配信し、周知方をはかるとともに、研究大会参加校にプログラム変更の案内を郵送する。

2 総会資料の常任幹事会以降の変更

「東日本大震災」被災地域加盟館への支援（案）を総会の第 2 号議案とする。また、一般会計予算（案）の「事業費」の項目に「11. 「東日本大震災」被災地域加盟館への支援費」として 2,000,000 円を計上する。

3 被災校支援（ブックリターン搬送）

東地区部会加盟校に送付した「東日本大震災アンケート（6 月 30 日締切）」の回答を受け、一斉メールで全加盟館にブックリターン譲渡を呼びかけたところ 3 件の申し出があった。調整のうえそのうち 1 校から搬送することになったため、その搬送費を被災地域加盟館への支援費から支出する。

<協議事項>

1 「SCOAP³協力表明」への賛同

学術雑誌のオープンアクセス化を目指すプロジェクト SCOAP³より、国公私立大学図書館協力委員会を窓口として日本に協力要請があり、国公私立大学図書館協力委員会は国立大学・公立大学・私立大学の各図書館協会・協議会から賛同を得ることを条件として協力表明に向けた動きを進め、本協会に協力を求めた。

今回の協力表明に際しては、経費の支出が伴わず、人的労力の負担も求められていないことから、私立大学図書館協会としては、オープンアクセス化をめぐる議論に参加し方向性を定めることが重要であると考え、他の協会・協議会とともに賛同を表明

することとし、本件については、2011 年度総会において 2010 年度会務報告の最後に報告することとなった。

最後に会長校より、今回欠席の青山学院大学については会議終了後確認をとることが報告され、以上、すべての議事を終了し、議長が閉会を宣した。

本常任幹事会の事項については閉会后青山学院大学に通知し了解を得た。

以上